

2004年度 社会科学研究所 研究会一覧

指定研究（3件）

- ・経営品質の理論的・実証的研究：新しいマネジメント理論の構築を目指して（代表：大西 謙）
- ・京都の伝統産業と東西本願寺門前町に関する総合的調査研究（代表：河村 能夫）
- ・ヨーロッパ私法に関する総合的研究（代表：川角 由和）

共同研究（10件）

- ・アフリカン・イニシアティブとその展望（代表：川端 正久）
- ・近代日本の社会変動と法の動態分析：大審院判例から見た社会、そして法律家の役割（代表：牛尾 洋也）
- ・21世紀の検死制度（代表：福島 至）
- ・IT革命と21世紀企業（代表：夏目 啓二）
- ・宗教民事紛争の研究（代表：鈴木 龍也）
- ・知的財産権取引における契約の研究（代表：武久 征治）
- ・イノベーションと企業規模の関連に関する実証的研究：京都企業について（代表：松岡 憲司）
- ・在日外国人高齢者と介護問題：ジェンダー・エスニシティ・ケア（代表：久場 嬉子）
- ・中国の持続可能な発展と環境：環境法・環境政策・環境紛争に関する日中共同研究（代表：北川 秀樹）
- ・学生・若年層をめぐる社会状況の変化と社会保障法・雇用保障法の課題（代表：脇田 滋）

個人研究（4件）

- ・事務次官のキャリアと役割：日英比較（坂本 勝）
- ・オルター・グローバリゼーションの研究（杉村 昌昭）
- ・生命権の憲法学的研究（山内 敏弘）
- ・麻薬刑法の展開（金 尚均）